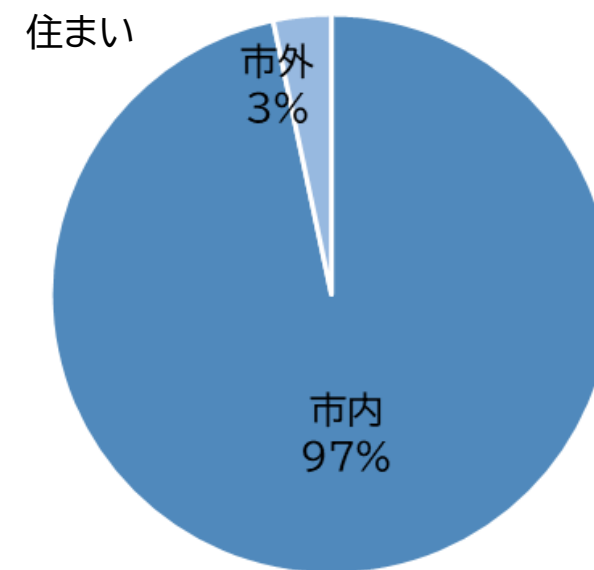
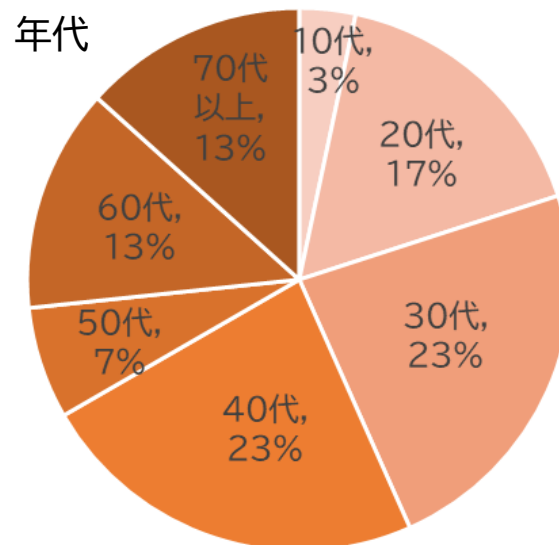
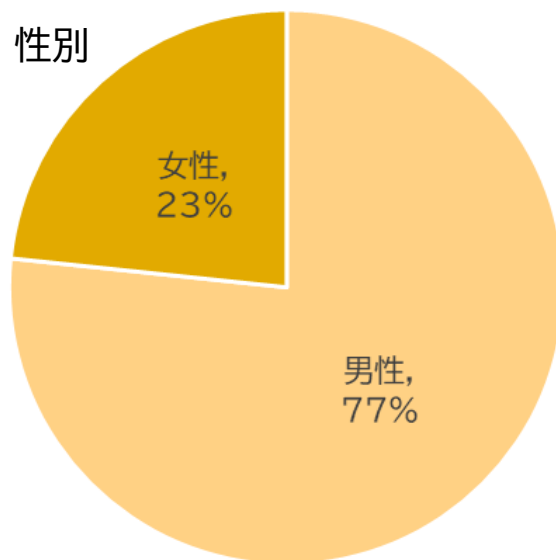


まちづくりワークショップ

日 時 令和6年8月28日(水) 19:00～21:00
場 所 キョウワグループ・テルサホール
参加者 30人

参加者の属性



①ニーズの高いと見込まれる再開発の利用シーンに関するご意見

- ・全天候型の子どもの遊ぶ場所がほしい。
- ・高齢者の居場所、情報発信の場があるとよい。
- ・公会堂のようなきちんとした舞台装置のあるホールがほしい。
- ・大きめの観光物産館があるとよい。
- ・飲食関係は老若男女問わずみんなが利用すると思う。
- ・県外からの集客が見込まれるeスポーツや映えるイベントにニーズがあると思う。
- ・市民の満足度が高いもの、アニメなどで収益がとれるものが必要。
- ・東口側からも吾妻山が見えるように。
- ・高校生フェスティバルをAOZや駅前通りとあわせて開催できるとよい。
- ・平日は、休憩や買い物ができる機能がほしい。休日はイベントなど。
- ・狭い範囲だけでなく、中心市街地全体を考えるべき。

②利用シーン実現に必要な機能や運営に関するご意見

- ・学会が郡山で多く行われているので、福島でも開催できるように。
- ・県外から集客を図るには駅前の立地を生かし、ほかにあまりない広い屋内空間を。
- ・チャレンジショップや中心市街地の広報など街とのつながる機能や、アンテナショップの機能がほしい。
- ・なんとなく立ち寄って、溜まれる、待ち合わせできる機能があるとよい。
- ・ペDESTリアンデッキのような駅直結の連絡通路があるとよい。
- ・駅に交通動線が集まるように、考えていかないと。
- ・気軽に利用できるよう空き室状況がわかるとか、イベント開催状況がわかるように。
- ・特定に偏らず様々な人が施設を利用できるシステムが必要。
- ・多様な利用を実現するためには、設営のスピード、運営スタッフとマネージャーが必要。
- ・2時間無料の駐車場が必要。
- ・利用料を安くし、手続きを簡単にすれば利用率は上がる。
- ・情報発信は、年代ごとに使い分けしながら行う。
- ・市民の意見をもっと反映してほしい。

③将来なっしてほしい駅周辺のまちに関するご意見

- ・東口は程よく住みよい街、西口は外貨を稼げる場所に。
- ・外国人も来たくなる、通過でなくて目的地になるようなまち
- ・仙台のように連絡通路自体が商業、賑わいのハブになるよう、東西の回遊。
- ・自然の豊かさを強調したもの、市外からの旅行客のハブとなる拠点に。
- ・小・中・高校生のコンクールを毎年開催して、まちなかのアイデアをもらう。
- ・福島大学に戻ってきてほしい。
- ・子どもたちが自慢できるようなまちに。
- ・今の連絡通路は怖いので、通りたいと思える通路にしてほしい。

④その他

- ・意見を聴くだけのパフォーマンスにならないように、活かされるようにしてほしい。
- ・県内外で駅周辺の整備が優れているところが多くある。市や組合もそれらをよく把握してほしい。